

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和5年9月21日(木)
会議時間 11時10分開会 11時46分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：橋本晃明
委員：只野敏彦、川上均、中河つる子、深沼達生
議長：山下清美
- 4 事務局 事務局長：大尾 智、次長兼総務係長：川口二郎
- 5 議 件
(1) 議会報告会と町民との意見交換会について
(2) その他
- 6 会議内容 別紙のとおり

【開会 11:10】

(1) 議会報告会と町民との意見交換会について

委員長（橋本晃明）： 只今から議会運営委員会を開催する。1点目は議会報告会と町民との意見交換会について、今までのところで固まっているのはグループディスカッションのテーマとして、議員定数と報酬、女性議員の登用、フリートークとなっているけれども、議会運営委員会を開くたびに何かテーマあれば次までに考えてくださいということです。ずっときていたけれども、あまり3点以外に具体的にこんなことをというのはなかったが、どうしようということではあるか。

川上委員： できれば議会の活性化につながるものがないと思うので、例えば各委員会の公開だとか、やり方について町民から意見を聞いた方がいいと思う。

只野委員： 前回もその話はちょっと出た、今回初めてのことなので、どれだけの時間配分でやれるのかということも、あまり議題を多くすると大変ではないかという意見も出ていたので、その3点でももしかしたらフリートークが長くなってしまいかもしれないので、3点で十分ではないかと思う。

川上委員： 3点を否定するわけではないけれども、3点でやるのであれば事前に資料とか我々議運の中で一回議論して進めないと、実際に報告会の中でグループ討議やる時にばらばらの意見を出し合ってたって、全く何のためにやるかわからないような議会報告会になると思うので、やるのであれば事前学習というのをきちんとやると、ある程度の共通認識を持ちながら臨んでいかないと、ばらばらの対応をしては、かえって町民に対して混乱を招くだけだと思う。

委員長： 結論は出さないということ、例えば議員定数と報酬は事前に勉強してこのくらいのものというのを設けたらということなのか。

川上委員： そういうことではなくて、過去の議会活性化の特別委員会の中でも、この部分については議論されているので、まずそれを十分理解した上でどうするかという話をしていかないと、ただどうですかという話にはならないと思うので、これはきちんとした事前準備というか事前学習が必要だということで私は申し上げた。

深沼委員： 皆が共通していないと、ばらばらではおかしくなってしまう部分もあるので、

テーマに沿った形の資料と、その部分のそれぞれの意見を出し合う部分と、事前に今回、芽室町に行くけれども、こういった形でやるのかという事前的な部分もやらないとならないので、どこかでやるべきだと思う。

中河委員：私もグループ討議の時の資料、そのための学習等をするのはいいことだと思う。また、芽室町に行くのも多少の学習はしていった方がいいと思う。

委員長：この3つでやるのであれば事前準備をしっかりとやらないと、という話もあったけれども、その他のテーマというのも考えているのか。

川上委員：その他のテーマが先程言ったように住民の皆さんに開かれた議会という中では、住民の方が何を望んでいるか、今、本会議はYouTube等で公開しているけれども、委員会の公開だとか色々な周知の仕方、SNSの活用だとか、そういう部分について色々な意見を聞いてみたらどうかという部分がテーマとして、議会活性化につながるような内容のテーマがいいと思った。

委員長：先程言われていたのは、委員会も公開すると、あとSNSの活用についてはどうかということ、他の委員はテーマについて何かあるか。

川上委員：これ以上追加してもどうしようもないけれども、私としては本当は、今、物価高騰が問題になっているので、町民として物価高騰対策をどのような形でやって欲しいとか、切実な問題について意見交換できたら、もっと身近な議題になると考えている。

委員長：ちょっとまだグループディスカッションでやったことがないので、どのようになるのかわからないところはあるけれども、身近な話題というのはフリートークの中で出てくるのではと思うけれども、あまりここも聞きすぎると議員ではなくて執行側につなぐみたいな話になりかねないので、色々な意見が出てくるのは大事だと思うけれども。

只野委員：テーマや議題は出せば色々出てくると思う、でも、1回目なのであまりテーマを多くしても我々の方もうまくできるかどうかかわからないし、大事な所は3つでいいと思う。もし、今言ったテーマが優先順位で高いとなれば違うテーマをやめてもいいと思う。

委員長：3つくらいという数がポイントで、中身はその時の優先順位で決めたらいいのではないかと思うが。事務局に聞くが、今まで参加してくれている町民の数だとかは何人くらいか。

事務局長：清水30人、御影20人くらいだと思う。

委員長：そうすると、グループは何グループくらいのイメージか。

事務局長：議員全員参加なので、議員がそのグループに何人入るかによるが、3人入るのであれば4グループ、4人入ると3グループ、参加者が従来どおりの数だとすればそのくらいなのではないか。最低でも司会進行と記録発表が必要だと思うので、議員は最低1グループ3人は入って、全体の話を進める、まとめることが必要だと思うので、それより細かくするのはどうかと思う。

川上委員：議運のメンバーが5人いるので、最大でも5グループ以内でいいと思う。

委員長：ということは、記録を議運以外の人に頼むというのもありということか。

川上委員：記録は議運のメンバー以外の他の議員の方にやってもらう形でいいと思う。

事務局長：さっき発表と言ったが、発表するのがいいのかわからない。もし発表するのであれば最後の発表は司会者がやってもいいだろうし、役割として3つは最初から決めておかないと進まないと思う。

委員長：3人であれば4グループ、4人であれば3グループ、5グループであれば議運は1人ずつということ。

事務局長：議運プラスもう一人ずつということ、グループに2人ということ。

委員長：5グループというのはいかが、4グループぐらを考えておいたらいいのではないかと思う。5グループだとすれば、御影は20人だったら4人ずつ、3グループだと7人とか10人でちょっと大きいのではという気がする。今まで皆さんに配布した以外のところで、何かテーマで勉強するとか資料が必要だとかいうものがあるか。議員定数とか報酬とかで前回の議論があるので、そこは資料をそれぞれ持っているはずなので、改めてそこを詳細な説明を付けて聞く機会は必要か。

川上委員：ただ、直近の管内の議員定数とか比較するのであれば、議員報酬だとか、この間の改選期に向けて女性がどれくらい増えているだとかという部分の数だとかは押さえて議論しないとにならないと思う。

委員長：改めて、このための勉強会というか事前打ち合わせみたいなものはやるのかやら

ないのか。

只野委員：やった方がいいと思う。

委員長：深沼委員も中河委員もやった方がいいという話だったので。

深沼委員：あとは、清水町の現状、他の町村との比較がどうなっているか、実際それが清水町で議員定数にしても、報酬の部分でもこれが妥当なのかどうか、他の町村の資料はあるのか。

事務局長：毎年議長会とかで調査しているので、直近の新しいものがある。

委員長：テーマについては先程4グループくらいのイメージでみていたが、4グループでやれば今3つだけでも、そのうち同じテーマでやるのが1グループあってもいいのか。

事務局長：事務局としてはテーマごとというよりも、グループの中で時間を区切って、例えば3つ、4つのテーマを1時間くらいしか時間ないと思うので、1テーマ当たりになると15分から20分になってしまうが、人が動くというよりもテーマを変えていった方がいいのではないか。テーマごとにテーブル作って人が動いていくとなると、余計な時間もかかったりと思うので、事務局としては時間区切ってテーマをやっていくという感じの想定はしていた。

委員長：確かに、2時間も3時間もある中でたっぷり話すということにはならないので。

事務局長：司会者の進め方によって、3つ4つテーマあったけれども、1つ2つしかできなかったということは当然ありうると思う。一応、こういうテーマでということなので、そのテーマで喋りたい人もいるだろうから、ある程度時間は区切っていただいて、テーマによって話の広がり方も違うだろうから、あまり意見のないテーマだったらすぐ切ってもらってもいいという感じかと思う。

委員長：確かに全部で1時間くらいの中で3つテーマだったら、時間に分けたら単純に1つ20分。

只野委員：全然そう思ってなくて、皆が同じ3つのテーマを5つとかのテーブルでやると思っていたので、だからテーマはあまり広げないほうがいいと、時間がそんなにはないのではないかと考えて言っていたのだけれども、例えばそれを1つのテーマを1つのテーブルで、違うテーブルでは1つのテーマというようにするのであれ

ば、もしかしたら5つのテーマをやるかもしれないというようになるし、全然思っていなかったので新たな考えだと思っていた。

委員長：一番最初にワールドカフェというものでグループディスカッションが出た時にはそれぞれ別のテーマでという話であった。

事務局長：それにしても、人が入れ替わらないと、自分の興味のないテーマに配置されてずっと何も喋らないということにはならないと思うので。

委員長：しかも最初読んだ中では、軽くお菓子をつまみながらとか、好きな所に行って話すとか色々なのがあったけれども、慣れていないことで。

事務局長：確かに、只野委員が言われたように、テーブルごとにテーマを変えて、人が入れ替わるというのも間違いではないと思う。4つテーブルを設けるのであれば4つのテーマだし、時間区切ってテーマ移動してくださいということは可能だと思うけれども、ただ、テーマによって人の濃淡が出てくることも考えられるので、それであればテーブルである程度人数を最初に均等に分けて、中で時間を区切るという方が進行としてはやりやすいと思った。

委員長：どちらかという、受け身で参加している人は事務局的にここで次のテーマにいつて下さいと促していくやり方の方が楽は楽というか、進めやすいと思う。テーマごとにテーブル区切って、そこをというのは1回経験した人がいないとなかなかそういうようにはなっていないのではという気がする。

川上委員：進め方の問題は13日に、期限はぎりぎりになってくるけれども、芽室町の話聞いた中で最終的に決めればいいと、今ここで議論してもどうしようもないので。

委員長：進め方と中身と色々、少しなんとなくイメージが先に進んでいるのかと思うが、中身的にはどうか、テーマとしては、この3つでいいか。

只野委員：やり方が5テーブルに分けて1つのテーマにするのであれば5つでも6つでもテーマはできると思うけれども、最初に自分も考えていた1つのテーブルに皆同じような感じで喋っていくというのであれば、3つ以上はいらんのではないかと、3つ以上というか3つ以下でいいのではないかとと思うので、その中で優先順位を決めればいいのではないかと、色々テーマは出るだろうと思う。

委員長：それでは、テーマについては今3つ出ている以外で、今日川上委員から話があったのは議会の活性化に資する部分で、委員会の公開、SNS等の活用が出ている

けれども。

事務局長：3つにテーマを絞るのであれば、議員定数と報酬のところに女性議員の登用の部分も含めて、開かれた議会には委員会の中継とかSNSの活用とかということと、最後フリートークというような3つくらいにはいかがか。

中河委員：テーマとしては定数と報酬と女性議員は一緒でもいいと思う。

只野委員：局長が言われた3つでいいと思う。

深沼委員：新たにそういう形で、あと、最後は自由な発言の余裕が取れるのであれば、その他の部分で、たぶん別な事を話したい人も中にはいると思うので、その辺、多少は時間取れたほうがいいと思う。

委員長：それでは、色々意見を出していただいたが、議員定数と報酬、女性議員の登用、これを1つとして、2つ目に町民に開かれた議会の実現みたいな中で、今まで公開になっていない委員会の議事も公開、中継も行うとかというのをテーマにして、3番目のテーマとして、その時最も議論しなければならないようなものについて、これは当初から定めるのかそこで決めるのかという問題もあるけれども、フリートークの部分で1つという形の全体的に3つのテーマを人数分けしたグループの中で、時間区切ってグループディスカッションしていくこととする。

事務局長：だいたい1時間半くらい、長くても9時前に終わらなければならないと思うので、そうすると最初に議会報告をどのくらいの密度でやるかにもよるけれども、実質、グループディスカッションは1時間から1時間10分とか15分くらいだと思うので、そうすると大体1テーマ20分とかになる、話の出方によってグループで10分くらいで1つのテーマを終わらせてというのもいいと思うが、時間として1テーマ20分から長くても25分くらいなのかと想定している。

委員長：テーマについてはそのようなことでよろしいか。

(「はい」との声あり)

委員長：次に、事前に少しリハーサル的なもの、事前勉強をするというところで出たけれども。

事務局長：芽室町に行く前ということでもよろしいか。

委員長：芽室町に行く前で。日程を決めたいが。

深沼委員：模擬議会のリハーサルは3時くらいに終わるか。

事務局長：模擬議会のリハーサルは5時間目6時間目なので、この間と同じくらいである。

深沼委員：その後はどうか。

事務局長：3時5分、10分で終わる、その後にやるか。

委員長：次は、10月11日に勉強会をすると、事前に必要な資料とかはあるか。

事務局長：一番最初にこの議論に入る時に渡した前回の特別委員会の結果については渡してある、最新の他の町のデータもあるが、言ってもらえれば用意する。

川上委員：それまでに、以前配布された資料を十分読んで理解するようなことで、あと必要があれば事務局にお願いするという形でいいと思う。

委員長：特に必要あれば事務局に声かけていただければと思う。その他、報告会と意見交換会について何かあるか。

（「なし」との声あり）

（2）その他

委員長：それでは、その他で何か本日議題とすべきものはあるか。

川上委員：前回も言ったけれども、活性化について議論するのであれば、議論する内容とスケジュールを決めないと進まないということで、これは一回整理しないとかならないと思っている。

事務局長：前回、委員長いなかったけれども同じご意見が出ていて、その辺を整理するとなれば、例えば、今日のような会議終了後とか午後から予定が入っているという時間がないので、朝から昼挟んで夕方まで協議してスケジュールとかを固めるとかそういう時間を改めて設けないと、という話をされていたので、ここについてはまた委員長と相談しながら時間的にきっちり取れる日程を探したいと思う。

委員長：その他なければ、本日の議会運営委員会を終了する。

【閉会 11：46】